

# 進路だより

1



平成22年4月14日発行



## 「<sup>きぬ</sup>衣ずれの 音さえ響く 朝読書」

朝の見回りをしていると、先生の服がこすれる音に気を遣うほど、静かで落ちついた1日の始まりです。落ち着いた環境で勉強できる皆さんはきっと、自分の夢に向けて最大限努力できることでしょう。3月に坂下中学校を巣立つとき、希望に満ちた進路を歩むことを願い、職員一同サポートしていきたいと思っています。

ところで、先日、春日井公共職業安定所から以下の様な文書が届きましたので、お知らせします。

新聞紙上でご承知とおもいますが、景気は回復傾向にあるといわれつつも労働市場はまだまだ厳しい状況がつづいております。特に中学校卒業予定者の状況は厳しく、昨年度の当所管内求人は6件(2月末)に留まりました。

他方、高等学校卒業予定者の求人は、前年比42%減と少なくなっていますが、求人倍率1.60倍、内定率97.9%と中学校卒業予定者とは大きな違いがあります。

求人は学業だけでなく、生活態度を選考基準の1つにとりいれています。就職するためにやるべきこと、中卒と高卒の就職面の違いなどを理解の上で学校生活を送ることが求められています。・・・

後略

義務教育を終えて、社会に出ようとしている人は強い覚悟を求められます。社会人になるということは、学校に進学するよりも、ずっと、厳しくまじめであることが求められるのです。なぜならば、働いてお金をいただくという場であるからです。お金を払って学校に行かせてもらうより、厳しい覚悟が必要なのです。・・・先生たちは、そんな自分に厳しい覚悟をした人も、まだまだ、勉強をして、見識を広め、人生の選択肢を増やしたいという人も、精一杯応援していきます。また、高校や専修学校も成績はもとより、ルールを守れる人を求めています。なぜなら、学校のルールが守れる人は、大抵、社会のルールを守っていけると考えられるからです。

まずは、自分自身が一番の自分の応援団長になってください。

## 進路希望調査を配布します



4月26日(月)に第1回進路希望踏査を配布します。書き方などの説明は担任の先生よりされます。まずは、今の段階で、どういう方向に自分の希望を見据えるのか。家の人と話し合いながら自分の進路をしっかりと考えてみましょう。締め切りは4月30日(金)とします。今後、進路の関係の締め切りは厳守ですのでよろしく願います。(締め切りが守れないと、願書などの締め切りに間に合わないことも・・・)今から習慣づけましょう。